


水引小校区危険箇所マップ (水引地区)

唐浜
強い潮の流れがあります。絶対に1人で遊びに行かないようにしましょう。



学校前踏切
車の出入りも多く危険です。必ず歩道橋をわたりましょう。





水引トンネル近く
車がすごい速さで通ります。人通りも少ないので気をつけましょう。



国道3号
車がすごい速さで通ります。歩道をふさげないで歩きましょう。



中道
人通りも少なく、街灯もないので1人で登下校しないようにしましょう。踏切では安全をよくたしかめましょう。


川内港
深くなっています。釣りは子どもだけで行かないようにしましょう。



草道駅
たまり場になっています。1人で行かないようにしましょう。



川内川沿い
梅雨時や大雨の時は水量も速さも増します。1人で行かないようにしましょう。



保育園～湯島
人通りも少なく、街灯もないので1人で登下校しないようにしましょう。大型トラックもよく通ります。



☆ 校区内のその他の危険箇所



【空き家】
かってに入らないようにしましょう。

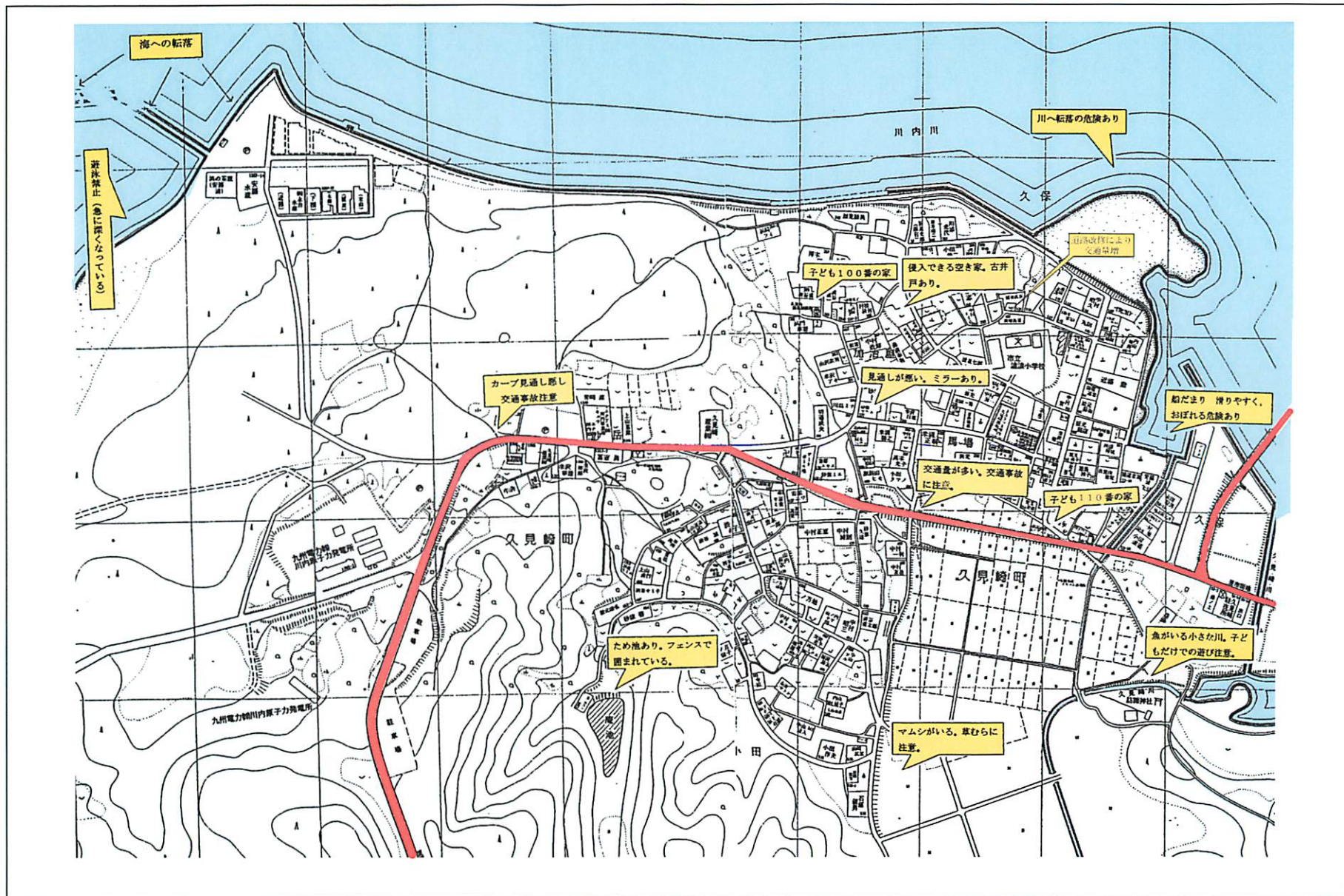


【貯水池】
人けがないのでおぼれたら助かりません。



【その他の川】
草道川・原田川・網津川・小倉川にも深いところがあります。子どもだけであそびに行ってはいけません。

水引小校区危険箇所マップ (滄浪地区)



海への転落

遊泳禁止 (急に深くなっている)

川へ転落の危険あり

川内川

久保

子ども100番の家

侵入できる空き家、古井戸あり。

山崩れによる交通量増

カーブ見通し悪し
交通事故注意

見通しが悪い、ミラーあり。

船だまり 滑りやすく、
おぼれる危険あり

交通量が多い、交通事故
に注意。

子ども100番の家

久見崎町

久見崎町

ため池あり、フェンスで
囲まれている。

魚がいる小さな川、子ど
もだけの遊び注意。

九州電力川内原子力発電所

マムシがいる。草むらに
注意。

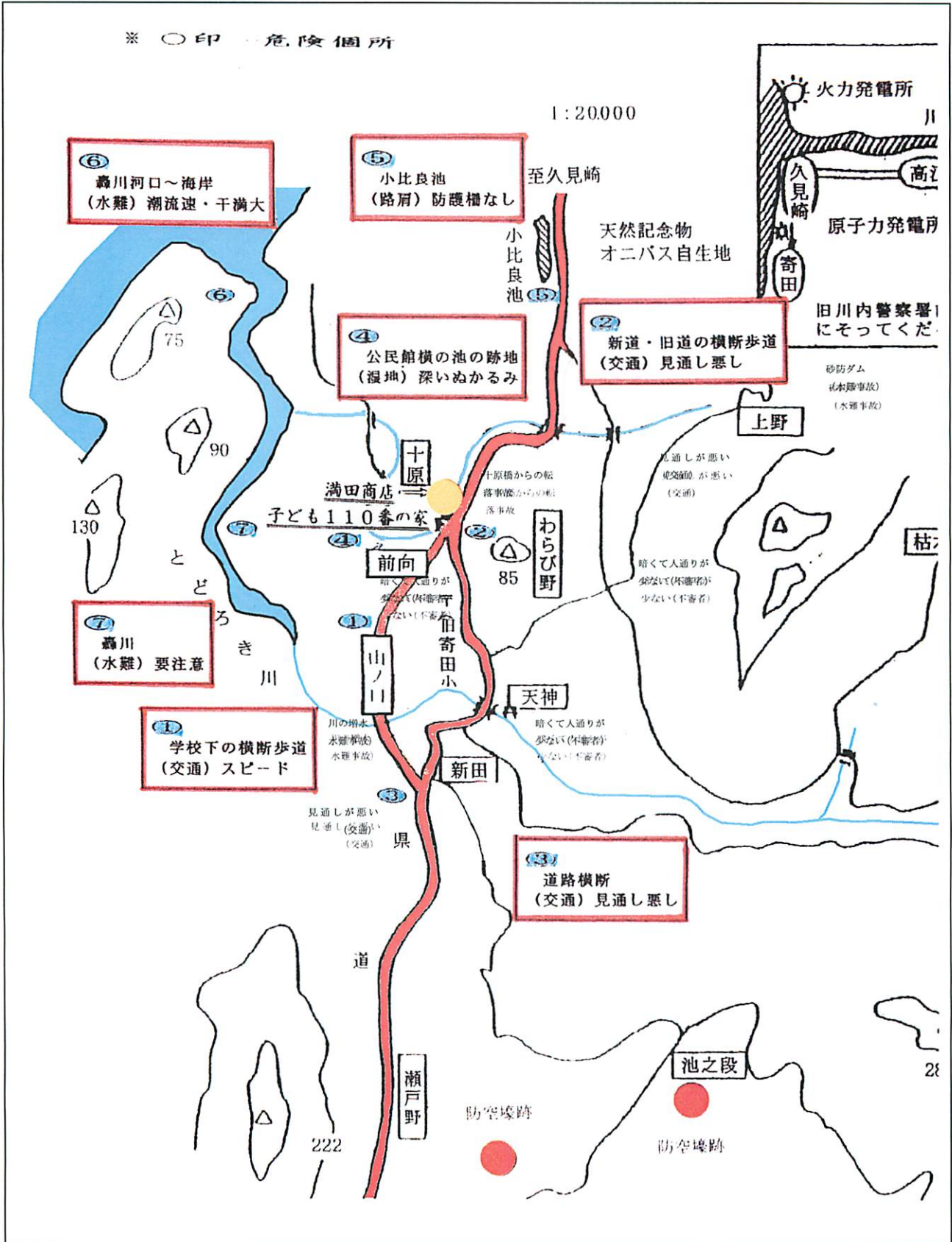
ト田

久見崎町
日輪神社

水引小校区危険箇所マップ (寄田地区)

※ ○印 危険箇所

1:20,000



水引小校区危険箇所マップ (西方地区)

① 30番踏切



3号線から30番踏切までは、道路が狭く、カーブで坂になっているので危険。人通りも少ない。

調査票

30番停留所の川に下る所の柵と柵の間からの落下注意

途中人家がなく、人や車の行き来がほとんどない。外灯がなく、側溝も深く蓋がない。



② 岩下踏切



崖崩れの場所あり

道路が狭く、えぐれている。ガードレールもない。



雨量が多いと、道路が冠水して、通れなくなる。両側の溝も深い

ガード下は暗く死角になっている



水位が赤線付近にきたら、通行禁止。雨天増水時は危険

落石注意

③ 井高踏切



線路の隙間に注意。

鮫島商店横に、駐車中の車があると見通しが悪いので、通行に注意

蓋のない側溝に注意



- 石垣沿いに空き家・空き地が続き死角になっている。
- 空き家の庭に、水がたまった大瓶。



白滝方面の国道の歩道は狭く、ガードレールもないので危険である。傘をさすと、車道に傘の一部がはみだしてしまう場所もある。要注意。

土石流危険箇所



④ 墓下踏切



塀から木の枝がはみだし、歩行の妨げになっている。



墓近くの落石に注意

白線のみで、カーブになっているので要注意。

3号線カーブに注意



◆空き屋が多いので、遊び場にならないよう注意。



西方川
西方町
下町
7 国道大岡参照
西方小学校
見置所跡
6 国道大岡参照
松崎

水引小校区危険箇所マップ (湯田地区)

諏訪神社前(三叉路)

U字型で見通しの悪い三叉路になっている。高城温泉への車・バス等の交通が多い。



上湯田橋

大正時代の古い石橋である。道幅が狭く車一台がやっと通るほどである。橋干も極端に低く、歩行者はバランスを崩すと川に転落するおそれがある。



内門橋前(三叉路)

緩やかなカーブになっていて、前方確認をしないで右折していく車が多い。右側にはガードレール等は無く、田んぼがせまっている。



内門(十字路)

見通しの悪い直交十字路であるため、車も歩行者も十分な左右確認が必要である。また、左右の樹木が生い茂ると昼間でも薄暗く感じられる。



妙見橋付近

川と急な斜面に挟まれた道路であり、大雨の際は通行に注意が必要である。また、側溝には蓋がない。草が生い茂ると道幅も狭くなってしまふ。



国道3号(湯田口)

押しボタン式の信号機があるが、下りの車はスピードが出やすい場所である。



国道3号

車の交通量が多い前には歩道の幅が狭く、ガードレールも無い。



三田(河川工事現場)

複数の河川工事が同時進行している。仮設道路は道幅が狭く工事車両の出入りも多いため車も歩行者も注意が必要。

☆ 危険箇所をしっかりと把握して、事件や事故を未然に防ぎましょう。

- 天候や時間帯によって危険度は大きく変化します。情報を集めて適切な対応をとりましょう。
- 安全・防犯の意識を高くもって、日頃から万一来に備えましょう。